

MITSU BANA 006



彼女役や母親役など
“役”を頼まれると
綿密な打ち合わせが
必要になりますね



AKI KAMITSUKA



DANMITSU

未知の世界を知るのは
新鮮ですから、読者の
方で人生変えたい人に
オススメの職種です

SHOPPING

家事はもちろん、「彼女へのプレゼントを一緒に選んでほしい」とか「似合う洋服をスタイリングしてほしい」といったご要望も。



今月のお客様は便利屋をお仕事としている神塚亜希さん。
女性スタッフだけを集めた便利屋クライアントパートナーズに所属。
「謙虚・寛容・誠実」をモットーに仕事に生きる神塚さんは、なんと現在23歳！
マザー・テレサのような自己犠牲の精神に壇蜜様もびっくりです…!

撮影/小島愛子(双葉社) スタイル/乙坂知子(mixjuice/壇蜜) ヘアメイク/新井祐美子(壇蜜) イラスト/齋藤昌子
衣装協力/三松(壇蜜着用分/着物・帯・髪飾り・下駄) 文/根岸聖子 デザイン/アトム★スタジオ
●ショップリストはP000にあります。



CLEANING

仕事忙しい方や留守中の方などのサボードとしてお掃除もします
「ゴミが片が出たから掃除してほしい」などの依頼もあります。



SPY!?

「ご主人が毎週決まった日に出かけるので何してるか確認して」「上京した息子さんの様子を見てほしい」など、人間関係のご相談にも対応します。

壇蜜のミツバナ

蜜のように甘いイイ女と甘美な話を

第六回

悟り女子

今月のお客様
便利屋
神塚亜希様



SPIRITUAL

強い自我を持っていても
何かに会うことで
自我が自然に消えていく
“悟り女子”のできあがりです

壇蜜・私の場合、例えば労働時間が長いとか、仕事の中でネガティブな部分のほうが多くなってしまったりとか、なかなか出会えなかったりですね。一方で、自分以外に代わりがない存在であったり。今、芸能界という世界に身を置いていて思うのは、代わりはいっぱいいるということなんです。なので、今の私は真剣に喜んでくださる人のためだけにここにいます。自我がどんどん薄くなってきたのは予想外のことでした。強い自我を持って何かに出会い、そこから人生を歩めるのかなど。私は時間が

自分のことよりも人のことを考えなければいけないと思ってるのが壇蜜。一生懸命がんばっている人が好きだから、自分もがんばらうって思える人は少ないですよ。神塚・同じレベルの人が一緒にいるものだから、素敵な人ときき合いたくない、自分もそうならないといけないかなど。壇蜜・こんな真面目な方、久しぶりの階段を上るのが早すぎますよ。それこそ3段飛ばしぐらいで成長している印象です。私なんて、人を喜ばせるために仕事をするといいところに行きつくまで、かなりのロスタイムがありましたから。今さらながら、その遅さが悔やまれますね(笑)。

WORK

裏方と表方の仕事を
両方経験してみましたが
世の中で尊いのは、実は
裏方仕事のほうなんです

壇蜜・女性だけの便利屋さんということですが、結構、いろんな依頼がありますね。神塚・そうですね。法律に触れることとか、誰かを悪く見せたり道徳的にダメなもの、性的なこと以外では、できるだけお客様の要望には応えるようにしています。壇蜜・そもそも、どうしてこの仕事をしようと思ったんですか? 神塚・働いて労働するだけでは自分の力にならないと感じて、3年前、二十歳の時に社長に出会い、「自分ができることを増やさない」というのは通用しないと言われ、今の自分は何もできないと痛感したんです。この会社でいるんなら経験を積んで、自分の能力を高めたいと思ったのがきっかけですね。壇蜜・二十歳ぐらいのときって、表に出たという欲望のほうが強くないですか。自分は何もできないって気づくことって、かなり稀だと思っし、冷静ですよ。神塚・私も言われて気づいたんです。壇蜜・大変だったのはどんな依頼? 神塚・印象に残っているのは、深夜に高齢の女性から電話があり、伺った、車イスから倒れていたので、どうなっているんだらうと。助けてくれる人が近くにないというのは、現代日本の問題かなと思いましたが、実際に、スタッフは人の役に

MYSELF

自分は探すものではなく
作るもの。何とかなると
ぼんやり生きては
何も変わりません。

壇蜜・24時間、ずっと仕事のことを考えているということですが、プライベートはあるんですか? 神塚・ないですね。でも仕事が好きで楽しい、やりがいがあるんです。よく自分探しというけれど、私は自分を探すものではなく作るものだと教えられたんですね。なんとなん、日々過ごしていきは自然に大人になるかと思っしていたけれど、自分で意志を持って動かないと何も変わらない。意味のあることをたくさん、今の仕事を選んで、今はプライベートよりも仕事です。壇蜜・20代前半とは思えない(笑)。恋のほうはどうですか? 神塚・今は必要ないです。壇蜜・今必要ないんです。神塚・一生懸命がんばっている人ですね。将来、素敵な人とおつき合いたくするため、今は自分自身を高める時期かなど。社会人になったら

ミツバナ 今月のイイ女格言

自分自身にしか向けていない
エネルギーを人のために使うと
人としての成長が早まります
読者で悩んでいる方はぜひ
便利屋さんにご応募を!



かかりましたが、神塚さん、すでに「悟り女子」の領域ですよ。壇蜜・確かに、自我は消すように戒めてる部分はありますね。自分の考えや信念、目標は持ったほうがいいけれど、エゴはないほうがいい。壇蜜・私の場合は、自我が強かった時期もあったからこそ、消していられるようになったんです。神塚・私も昔はそうでした。自分のことだけ考えていたけれど、意識的に変えていって、今に至る感じですね。自分のためではなく、人のために意識を変えようと、価値観、人生観がガラッと変わるんですね。壇蜜・読者の方には若くてエネルギーが有り余っていて、それを外に向けられない方も多いかもしれないので、誌面でスタッフを募集しましょうか(笑)。意識変革のためにも。ちなみに、これはできたほうがいいっていうものはありますか? 神塚・ゴキブリ退治の依頼が結構多いので、そこが大丈夫な人がいいですね(笑)。あとは基本、やる気のある方なら大歓迎です。

壇蜜さんにお会いしたい、話したい、相談したいことがある! そんな読者の方を女性限定で大募集。直接対談できちゃうチャンスかも!
①お名前 ②年齢 ③ご職業 ④ご住所 ⑤お電話番号 ⑥壇蜜さんとお話したい内容を明記のうえ、ご自身のお写真とも下記にお送りください。

〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3-28
(株)双葉社 エッジスタイル編集部 壇蜜さん連載係まで
※お送りいただいた個人情報今後の連載企画の参考にさせていただきます。その目的以外では使用いたしません。

神塚亜希 女性スタッフだけの便利屋「株式会社クライアントパートナーズ」秋葉原店代表。個人への生活サポート(家事、料理、掃除等)や各種代行業務はもちろん、企業への業務請負など、仕事内容は多岐に渡る。詳しくはオフィシャルHP、http://www.clientpartners.jp/へ

壇蜜 1980年12月3日生まれ。毎週木曜日深夜2時21分より「だんくは!」(テレビ朝日)出演中。オフィシャルブログ「黒髪の白拍子」はhttp://ameblo.jp/suzukaryu/